



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社ベストブライダル 上場取引所 東
 コード番号 2418 URL http://www.bestbridal.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚田正之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 石原啓次 TEL 03-5464-0081
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 平成25年9月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	22,265	9.3	2,597	17.9	2,684	21.8	1,431	43.1
24年12月期第2四半期	20,369	9.1	2,203	17.1	2,204	19.0	999	81.4

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 1,624百万円 (60.9%) 24年12月期第2四半期 1,009百万円 (59.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	29.23	—
24年12月期第2四半期	20.42	—

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	47,892	22,195	46.3
24年12月期	48,381	20,815	43.0

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 22,195百万円 24年12月期 20,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	1,000.00	—	1,000.00	2,000.00
25年12月期	—	1,000.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	5.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成25年7月1日付で普通株式1株を200株にする株式分割を行いました。平成25年12月期(予想)の期末配当は、当該株式分割を考慮しております。

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,200	8.3	7,400	13.5	7,300	10.4	4,300	31.5	87.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

平成25年7月1日付で普通株式1株を200株にする株式分割を行いました。平成25年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規制」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期2Q	48,960,000株	24年12月期	48,960,000株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	ー株	24年12月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期2Q	48,960,000株	24年12月期2Q	48,960,000株

当社は、平成25年7月1日付にて普通株式1株につき200株の割合をもって株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引所に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 平成25年7月1日付にて普通株式1株につき200株の割合をもって株式分割しております。なお、配当の状況における平成25年12月期（予想）の期末配当並びに平成25年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割を考慮しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策への期待感から円安・株高基調へと転じ、消費マインドの改善等も伴って、景気の先行きについては明るい兆しが見え始めております。しかしながら、欧州の財政不安や新興国の経済成長の鈍化に対する懸念等により、依然として先行き不透明な状態が続いております。

このような環境下において、当社グループはゲストハウス・ウェディングにおける新しい価値の創造に常に積極的に取り組み、高品質かつ魅力ある店舗づくりとサービスの提供、また、業務効率の改善にも積極的に取り組み、売上高の拡大と収益性の向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は22,265百万円（前年同四半期比9.3%増）となりました。利益につきましては、営業利益2,597百万円（同17.9%増）、経常利益2,684百万円（同21.8%増）、四半期純利益1,431百万円（同43.1%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 国内事業

当第2四半期連結累計期間においては、既存店舗並びに改装工事が完了した連結子会社の株式会社ホスピタリティ・ネットワークにおける施行件数が順調に推移し、売上高が増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は20,879百万円（前年同四半期比9.8%増）、セグメント利益は3,204百万円（同12.1%増）となりました。

② 海外事業

当第2四半期連結累計期間においては、マーケット全体は穏やかな回復基調にありましたが、施行件数・受注件数共に、ほぼ横ばいで推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は1,385百万円（前年同四半期比2.0%増）、セグメント利益は21百万円（同79.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ488百万円減少して、47,892百万円となりました。これは主に、その他投資の増加582百万円があったものの、現金及び預金が1,121百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1,868百万円減少して、25,697百万円となりました。これは主に、前受金の増加294百万円があったものの、借入金及び社債の純減額1,000百万円、未払法人税等が992百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1,379百万円増加して、22,195百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当が244百万円、四半期純利益を1,431百万円計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,141百万円減少し、10,064百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は2,146百万円（前年同四半期比138.3%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,660百万円、減価償却費1,284百万円に対して、法人税等の支払額2,221百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2,046百万円（前年同四半期比190.6%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,246百万円、投資有価証券の取得による支出509百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,323百万円（前年同四半期比0.0%増）となりました。これは主に、借入金及び社債の純減額1,073百万円、配当金の支払額244百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度（平成25年12月期）の業績予想につきましては、平成25年2月14日付け決算短信にて公表いたしました数値に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

（特有の会計処理）

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,314	10,192
売掛金	333	402
商品	39	5
原材料及び貯蔵品	327	339
その他	1,188	1,204
貸倒引当金	△48	△50
流動資産合計	13,154	12,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,247	16,030
土地	4,760	4,769
その他（純額）	1,216	1,316
有形固定資産合計	22,224	22,116
無形固定資産		
のれん	1,042	1,002
その他	231	204
無形固定資産合計	1,273	1,206
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,827	5,996
その他	5,870	6,452
投資その他の資産合計	11,697	12,448
固定資産合計	35,195	35,771
繰延資産	32	28
資産合計	48,381	47,892

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,157	2,262
1年内返済予定の長期借入金	3,191	3,021
1年内償還予定の社債	612	538
未払法人税等	2,237	1,244
前受金	942	1,237
賃貸借契約解約損失引当金	52	52
その他	2,527	2,325
流動負債合計	11,722	10,682
固定負債		
社債	1,590	1,348
長期借入金	11,230	10,715
退職給付引当金	268	297
役員退職慰労引当金	594	614
賃貸借契約解約損失引当金	100	74
資産除去債務	1,068	1,075
その他	992	889
固定負債合計	15,844	15,015
負債合計	27,566	25,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	472	472
資本剰余金	634	634
利益剰余金	19,729	20,916
株主資本合計	20,836	22,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41	45
繰延ヘッジ損益	13	37
為替換算調整勘定	△76	88
その他の包括利益累計額合計	△21	171
純資産合計	20,815	22,195
負債純資産合計	48,381	47,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	20,369	22,265
売上原価	13,651	14,781
売上総利益	6,717	7,484
販売費及び一般管理費	4,514	4,886
営業利益	2,203	2,597
営業外収益		
受取利息	27	31
匿名組合投資利益	44	57
為替差益	34	0
デリバティブ評価益	—	76
その他	80	59
営業外収益合計	186	224
営業外費用		
支払利息	159	132
その他	26	5
営業外費用合計	185	137
経常利益	2,204	2,684
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	6
固定資産除却損	2	17
特別損失合計	2	23
税金等調整前四半期純利益	2,202	2,660
法人税等	1,202	1,229
少数株主損益調整前四半期純利益	999	1,431
四半期純利益	999	1,431

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	999	1,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	3
繰延ヘッジ損益	△0	24
為替換算調整勘定	△10	154
持分法適用会社に対する持分相当額	2	10
その他の包括利益合計	9	193
四半期包括利益	1,009	1,624
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,009	1,624
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,202	2,660
減価償却費	1,194	1,284
のれん償却額	42	41
社債発行費償却	4	4
固定資産除却損	2	13
デリバティブ評価損益(△は益)	16	△76
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11	28
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	200	20
賃貸借契約解約損失引当金の増減額(△は減少)	△26	△26
受取利息及び受取配当金	△28	△70
支払利息	159	132
為替差損益(△は益)	△40	22
匿名組合投資損益(△は益)	△44	△57
売上債権の増減額(△は増加)	△36	△60
たな卸資産の増減額(△は増加)	20	22
仕入債務の増減額(△は減少)	△25	98
前受金の増減額(△は減少)	43	290
その他の負債の増減額(△は減少)	△16	73
その他	△198	38
小計	3,488	4,442
利息及び配当金の受取額	24	61
利息の支払額	△162	△136
法人税等の支払額	△2,449	△2,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	900	2,146
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△983	△1,246
無形固定資産の取得による支出	△41	△18
投資有価証券の取得による支出	—	△509
投資有価証券の売却による収入	317	7
貸付けによる支出	△85	△38
貸付金の回収による収入	160	0
敷金及び保証金の差入による支出	△125	△191
敷金及び保証金の回収による収入	45	1
その他	8	△49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△703	△2,046
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000	1,000
長期借入金の返済による支出	△1,753	△1,757
社債の償還による支出	△320	△316
配当金の支払額	△244	△244
その他	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,323	△1,323
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	80
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,130	△1,141
現金及び現金同等物の期首残高	10,532	11,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,401	10,064

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,011	1,358	20,369	—	20,369
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	0	3	△3	—
計	19,014	1,358	20,373	△3	20,369
セグメント利益	2,858	106	2,964	△761	2,203

(注) 1. セグメント利益の調整額△761百万円には、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△769百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,879	1,385	22,265	—	22,265
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	0	4	△4	—
計	20,884	1,385	22,269	△4	22,265
セグメント利益	3,204	21	3,226	△629	2,597

(注) 1. セグメント利益の調整額△629百万円には、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△637百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

株式分割、単元株制度の採用

当社は平成25年6月13日開催の取締役会決議に基づいて、株式分割、単元株制度の採用及び定款の一部変更を実施いたしました。

1. 株式分割、単元株制度採用の目的

平成19年11月27日に全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社株式の売買単位を100株とするため、株式の分割を実施するとともに、100株を1単元とする単元株制度を採用いたしました。

なお、この株式分割及び単元株制度の採用に伴い、投資単位の金額は実質的に現在の2分の1となります。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年6月30日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき200株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	244,800株
今回の分割により増加する株式数	48,715,200株
株式分割後の発行済株式総数	48,960,000株
株式分割後の発行可能株式総数	195,840,000株

(3) 分割の日程

基準日設定公告日	平成25年6月14日(金)
基準日	平成25年6月30日(日)
効力発生日	平成25年7月1日(月)

(4) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。

3. 単元株制度の採用

(1) 新設する単元株の数

単元株制度を採用し、単元株式数を100株といたしました。

(2) 新設の日程

効力発生日 平成25年7月1日(月)

(参考)平成25年6月26日(水)をもって、東京証券取引所における当社株式の売買単位も100株に変更されました。

4. 補足情報

施行、受注及び販売の状況

(1) 施行実績

期別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
セグメントの名称	施行件数 (件)	施行件数 (件)	施行件数 (件)
国内事業	4,317	4,787	9,543
海外事業	1,393	1,413	2,974
合計	5,710	6,200	12,517

(2) 受注状況

期別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	
	受注件数 (件)	受注件数残高 (件)	受注件数 (件)	受注件数残高 (件)	受注件数 (件)	受注件数残高 (件)
国内事業	5,785	6,930	5,342	6,751	10,277	6,196
海外事業	1,666	1,727	1,601	1,610	2,942	1,422
合計	7,451	8,657	6,943	8,361	13,219	7,618

(3) 販売実績

期別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)
セグメントの名称	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
国内事業	19,011	20,879	41,633
海外事業	1,358	1,385	2,861
合計	20,369	22,265	44,494

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。